

「性教育講演会」

全校生徒が、特別活動の時間に、前田良さんの講演「パパは女子高生だった～自分らしく生きること～」を聞きました。

前田さんは、幼い頃から、生まれたときに割り当てられた性別に違和感を持ってこられたそうです。周りから「～らしさ」に基づいた発言をされたとき、性別で異なる制服などルールにしたがわなければならないとき、そして大切な家族との生活にたどり着くまで、どのように感じ、考え、行動してこられたことを、とても分かりやすく話してくださいました。

講演後、3年生の保健委員が、前田さんに感謝の気持ちを伝えました。カテゴリーではなく、相手を1人の人として見ること、人生をプラスに変えてくれるようないい出会いを大切にすることを心がけていきたいと話してくれました。

講演を通して、多様性について理解を深め、一人ひとりがそれぞれの幸せを求めて自分らしく生きることについて考える良い機会となりました。

